

富山大学データサイエンス特別講座 教養・初級・中級レベル受講者の募集

□ データサイエンス特別講座（オンデマンドコンテンツ）
の受講者を募集します。

□ お申し込みは、フォームよりお願いします。

フォーム▷<https://forms.office.com/r/rkJXBD5W5y>

（右のQRコードからも申込フォームに飛びます。）



教養レベル

現代社会における教養としてのデータサイエンス

1 現代社会とデータサイエンス

データサイエンスの役割と重要性、どの分野でどのようなスキルが必要とされるのか、その利活用の実態などデータサイエンスの概要につき解説する。（60分）

2 今、なぜビッグデータの利活用が注目されているのか

ビッグデータとは何か、現代社会に於いてなぜ注目されているのか、その利活用の実態、今後の展望などにつき解説する。（60分）

3 社会におけるデータの活用

社会の様々な分野で利活用されているデータの種類、その収集方法、活用の技術などにつき解説する。（60分）

4 デジタル社会におけるセキュリティ対策

データを管理するときに留意すべき、情報セキュリティに関して解説する。特に、情報のセキュリティとは何かから、適切な個人情報保護に必要な考え方を踏まえて解説を行う。（90分）

5 ビジネス入門研修 ～ITパスポート試験から学ぶ企業活動

ITパスポート試験のストラテジ系から「ITの活用」「関連法規と財務」の2章を中心に学習します。第1章では、AIやIoT、クラウドサービスなどの最新技術や、情報システムの活用による業務改善、ITによる新たなビジネスモデルの創出について解説します。第2章では、ITに関わる法規や知的財産権、契約、標準化に加え、財務諸表の読み方や経営指標の基本を学びます。ITを軸としたビジネス理解を深め、実務に直結する知識を習得することを目指します。（160分）

（初級・中級レベルは次ページをご覧ください。）

1 データに基づく論理的な考え方

データに基づいて論理的な考察を進める上で必要な考え方，技術などにつき解説する。
(60分×3)

2 データと法・倫理

データを扱う上で注意すべきポイントにつき，法的な面及び倫理的な面から解説する。(90分)

3 データから情報を得る手法 -統計学入門

統計学の基礎(高校数Iレベル)からはじめて，複数種類のデータ間の相関や因果関係の判定，母集団と標本集団での取扱いなどにつき解説する。(60分×3)

4 表計算ソフトによるデータサイエンス

excel等の表計算ソフトを用いた統計解析，グラフ描画につき解説し，演習を行う。(6 データから情報を得る手法を受講していることが望ましい。)(60分×4)

5 DX実践ワークショップ

オープンデータや，本学が所有するデータを用いて，excelを活用した分析，DX推進のアプローチなどをワークショップ形式で実施する。(90分×6)

6 プロジェクトマネジメント

プロジェクト全体の進捗や品質の管理を行うプロジェクトマネジメントについて解説する。(120分)

1 統計ソフト R によるデータサイエンス

Rを用いた統計解析，グラフ描画につき解説し，演習を行う。
(「データから情報を得る手法」を]受講していることが望ましい。)(60分×4)

2 プログラミング言語 python によるデータサイエンス

pythonを用いた統計解析，グラフ描画につき解説し，演習を行う。
(「データから情報を得る手法」を]受講していることが望ましい。)(60分×4)

3 機械学習の活用-分類-

機械学習によるデータの分類手法の原理，実装，応用につき解説し，演習を行う。(60分×4)

4 機械学習の活用-回帰-

機械学習による回帰分析の原理，実装，応用につき解説し，演習を行う。(60分×4)

[お問い合わせ・申し込み]
富山大学DS・DX推進事務室
dsjm@adm.u-toyama.ac.jp

